



第71回 カンヌ国際映画祭 コンペティション作品

母
VS
IS
(アイエス)女に殺されると
天国へ行けない

バハールの涙



IS [アイエス] に拉致された

息子を助け出すため

最前線で戦うことを余儀なくされた

クルド人女性バハールの

生き様を描いた感動作。

【世界の美しい顔100人】4位に輝く

ゴルシフテ・ファラハニ主演最新作
『バターソン』『パイレーツ・オブ・カリビアン／最後の海賊』

bahar-movie.com



GOLSHIFTEH FARAHANI

A FILM BY EVA HUSSON

EMMANUELLE BERCOT

MANEKI FILMS production In cooperation with WILD BUNCH - ELLE DRIVER - ARCHES FILMS - GAMBUTTERS - 20 STEPS PRODUCTIONS - RTBF (TELEVISION BELGES) - BORD CARMÉ FILMS
PROXIMUS in association with ELLE DRIVER - BACKUP MEDIA - INDEFILMS 6 - B MEDIA 2014 - CINECAP - CINEART with the participation of CANAL+ - OCS - TAXI SHELTER FROM THE FEDERAL BELGIAN GOVERNMENT CASA KAPKA PICTURES - BELFILIS - LEPL ENTERPRISE GEORGIA - FEDERATION WALLONNE BRUXELLES - with the support of ELIMAGES - CENTRE NATIONAL DU CINÉMA ET DE L'AUDIOVISUEL DE LA FEDERATION WALLONNE BRUXELLES - EUROPE CREATIVE MEDIA PROGRAM OF THE EUROPEAN UNION - REGION NOUVELLE AQUITAINE - ANGOA - LA SACEM with GOLSHIFTEH FARAHANI - EMMANUELLE BERCOT
casting SAMIJA EL AMRANI editor EMILE ORIGN image score MORGAN LIBBY line producer CLAUDE TROQUEUX location manager LAUREN LADOCHE assistant director CHRIS SAVANUS A.P.A. coproducer CECILE BODOLLOUX director of photography MATTHEW TRISSELIN P.D.P. post producer DAVID BERGIANI
sound OLIVIER LE VACON ALEXIS PLACE EMMANUEL DE BOSSIEUX compositeur ORHANE DE NEVE postproduction supervision PAULINE GILBERT and LAETITIA PICHON produced by DIDAN DOMERFI
coproduced by BRAHIM CHOUA ADELINE FONTAN TESSAUX ETIENNE GOMPE JOSEPH KOUSSCHOP VLADIMIR KATCHABANA JAMAL ZENAL ZADE DAN WECHSLER ARLETTE ZILBERSOHN international sales ELLE DRIVER written and directed by EVA HUSSON





本作はイラクのクルド人自治
区で2014年8月3日から2015年
11月13日に起きた出来事に着
想を得ている。8月3日の夜、IS
【イスラミックステート】がイラク

北西部のシンジャル山岳地帯の村々に侵攻。シンジャル
山脈という天然の要塞に守られ、ヤズディ教という独自の
宗教への信仰を守り続ける人々が暮らす地域で、彼らの
大量虐殺が奇襲攻撃の目的だった。24時間で50万人の
市民が脱出。逃げおくれた人々は殺害されるか、拉致され
た。やがて、ヤズディ教徒、クルド人武装勢力、クルド自治
区政府軍は、抵抗部隊を組織し始め、女性の戦闘員だけ
で構成された武装部隊も前線に立った。【女性に殺され
たら天国へ行けない】と信じるイスラムの戦闘員は、彼女
たちを恐れていた。



捕虜となった息子を助けるため、銃を取って立ち上がった クルド人女性と、片眼の戦場ジャーナリストの“真実”の物語



2018年ノーベル平和賞受賞者ナディア・ムラドが訴えるメッセージを実感する、 自らの尊厳のためISと戦う女性たちの生き様に心打たれる感動作

主人公のバハールは、2018年ノーベル平和賞を受賞し、自らも性暴力の
被害者として、女性たちの救済に尽力するシンジャル出身・ヤズディ教徒の
ナディア・ムラドと境遇を同じくし、ひるまず立ち上がりISと戦う彼女の生き様
は、今もイラクやシリアで続く現実そのものであり、観る者の胸に響く。一方、
女性ジャーナリストのマチルドは、片眼を失いPTSDを患いながらも世界
各地の紛争を報道し続けたメリー・コルヴィンと、ヘミングウェイの3番目の妻
で従軍記者として活動したマーサ・ゲルホーンがモデルになっている。【世界
で最も美しい顔100人】トップ10の常連で『パターンズ』『パイレーツ・オブ・カ
リビアン／最後の海賊』の好演が記憶に新しい、ゴルシフテ・ファラハニと、
カンヌ国際映画祭女優賞受賞歴のある演技派エマニュエル・ベルコが、大
切なもののために信念をもって戦う女性と、真実を世界に伝える女性を体当
たりで演じている。

STORY 女弁護士のバハールは愛する
夫と息子に恵まれ幸せに暮らしていたが、
ある日、クルド人自治区の故郷の町でISの
襲撃を受け、男性は皆殺されてしまう。数
か月後、バハールは人質にとられた息子を取り戻すため、女性
武装部隊【太陽の女たち】のリーダーとなり、最前線でISと戦う
日々をおくっていた。同じく小さな娘と離れ、戦地で取材を続ける
片眼の戦場記者マチルドの目を通して、再び我が子を抱きしめる
日を夢見て、内戦を生き抜くバハールの姿が映し出されていく。



監督・脚本:エヴァ・ウッソン「青い鼓動」 出演:ゴルシフテ・ファラハニ、エマニュエル・ベルコ
2018年/フランス・ベルギー・ジョージア・スイス合作/111分/カラー/スコープ
原題:Les filles du soleil (英題:Girls of the Sun)
© 2018 - Maneki Films - Wild Bunch - Arches Films - Gapbusters - 20 Steps Productions - RTBF (Télévision belge)
配給:コムストック・グループ+ツイン
配給協力:REGENTS

bahar-movie.com



2019年1月公開

特別鑑賞券1,500円(税込)絶賛発売中!

劇場窓口でお買い求めの方に特製クリアファイルをプレゼント!!(限定数)

新宿駅東口・伊勢丹メンズ館そば
新宿ピカデリー
050(6861)3011
www.smt-cinema.com/site/shinjuku/

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り
シネスイッチ銀座
03(3561)0707 全席指定・入替制
www.cineswitch.com